



データシート: DIGIPASS CX2



DIGIPASS CX2

ソーシャルエンジニアリングによる不正を低減、ユーザージャーニーに摩擦を加えることなく信頼を構築する次世代ハードウェアトークン

規制コンプライアンスを確保し、進化するビジネスニーズに適応する柔軟なソリューションでセキュリティ強化を DIGIPASS® CX2 で実現

概要

利便性を最優先

指紋認証によるパスワードレスソリューションで、直感的で摩擦のない顧客体験を実現

ユーザーは、いつでもどこでも、どのデバイスでも取引や文書に署名することが可能

What You See Is What You Sign (見たものに署名を実行) : 署名前に取引の全容を把握可能 署名する前に、取引の詳細を確認

更に強力なセキュリティ

フィッシングに強い認証デバイスで、ソーシャルエンジニアリング攻撃の人的リスクを軽減

双方向チャネルにより、メッセージの信頼性とデータの完全性を確保

DIGIPASS CX2 を使用することで、企業は顧客にデジタルサービスを提供すると同時に、高度な不正攻撃から保護することができます。DIGIPASS CX2 は、ソーシャルエンジニアリング、中間者攻撃 (MitM)、マン・イン・ザ・ブラウザ攻撃 (MitB) およびリプレイ攻撃からアカウントを保護し、アカウントの乗っ取りを防止する理想的な多要素認証ソリューションです。DIGIPASS CX2 は、最高水準のセキュリティと最高のユーザー体験を提供し、組織が信頼を損なうことなくソーシャルエンジニアリングによる不正行為を阻止します。

柔軟な認証、文書への署名、トランザクションへの署名、そしてデジタルIDクレデンシャルストレージ

DIGIPASS CXデバイスは、デジタル変革を加速し、ソーシャルエンジニアリング詐欺を減らし、優れたユーザーエクスペリエンスを提供します。DIGIPASS CX2 は、認証、取引承認、文書署名、およびデジタルIDクレデンシャルの保存に使用することができます。また、FIDO2やOATHなど、複数の認証方式をサポート可能なので、各環境に適したプロトコルを用いてアプリケーションやサービスを保護することができます。

ユーザーフレンドリーなトランザクション検証

ソーシャルエンジニアリング攻撃は、エンドユーザーをターゲットとしています。フィッシングなどの攻撃が拡大し続ける中、企業は攻撃を阻止し、潜在的な被害を軽減する方法を見つける必要があります。

企業が最高レベルの確実性を備えたソリューションを導入することで、決して疑義が生じることのないオンライン取引の真正性と完全性を実現します。DIGIPASS CX2 はフィッシングに強い認証ツールで、パスワードレス認証が可能です。このデバイスは接続モードで動作するため、ワンタイムパスコードは決して公開されず、暗号化されて安全なチャネルを経由して転送されます。これにより、Adversary in The Middle (AiTM) や Adversary in The Browser (AiTB)、リプレイ攻撃、アカウントの乗っ取りなど、パスワードやワンタイムパスワードの開示に依存するフィッシング詐欺に遭う可能性を大幅に減らすことができます。

圧倒的なユーザーエクスペリエンスを実現

DIGIPASS CX2 はパスワードの入力を不要とし、指紋による生体認証でパスワードレスを実現できるため、ユーザーに利便性をもたらしながら信頼を築きます。このソリューションでは、カラーディスプレイとタッチスクリーンを使用した「What You See Is What You Sign (WYSIWYS、見たものに署名時を実行)」アプローチを可能にします。ユーザーはトランザクションに署名する前に、信頼できるディスプレイですべての取引の詳細を確認することができます。このコンテキストに基づく情報により、スムーズで透明性の高い署名プロセスが保証され、ユーザーはトランザクションの詳細が変更されていないことを再確認することができます。

DIGIPASS CX デバイスを活用することで、すべてのユーザーの個人用デバイスと同じレベルのセキュリティとユーザー体験を提供できるようになります。DIGIPASS CX2 は、USB、Bluetooth、NFC を使用してユーザーのデバイスに接続できるため、モバイル、デスクトップ、ラップトップ、タブレットなど、あらゆるデバイスとシームレスに連携することができます。

セキュリティ強化とライフサイクル管理の簡素化

DIGIPASS CX2 には、統合されたクラウド管理コンソールが付属しています。Digipassクラウドコンソールは、DIGIPASS CXデバイスとの安全な接続を確立するために必要不可欠です。DIGIPASS クラウドコンソールは、基盤となるトランスポート層 (BluetoothまたはWi-Fi) のセキュリティに依存することなく、デバイスとの安全な通信チャネルを管理し、メッセージの信頼性、機密性、およびリプレイ耐性を確保します。

組織は、DIGIPASSクラウドコンソールでデバイスのエンドツーエンドのライフサイクル全体を管理することができます。これにより、ユーザとその権限の作成、設定、更新、無効化のプロセスを自動化し、効率性を高めることができます。

柔軟で将来性のあるソリューション

OneSpan は、DIGIPASS CX デバイスと DIGIPASS クラウドコンソールのリモートアップデート機能により、ハードウェア認証に革命を起こしました。デバイスとコンソールのスマートな接続により、DIGIPASS CX デバイスの導入・配布後であっても、セキュアなリモートアップデートをインストールすることが可能です。これにより、新機能の有効化、ユーザージャーニーのカスタマイズ、ビジネスニーズの進化に伴う設定やセキュリティパラメータの変更など、状況の変化や新たなリスクへの対応に柔軟に対応することができます。

概要

将来的な可拡張性

セキュアなリモートアップデートにより、最新の認証規格をサポート

ビジネス・コンテキストの変化に応じて、認証やトランザクションのフローを簡単に変更

認証、トランザクション検証、文書署名、デジタルIDクレデンシャルの保存をひとつのデバイスで実現

複数のプロトコルをサポート、規制にも準拠

ひとつのデバイスでDigipass、FIDO2、OATHの認証プロトコルに対応

FIPS140レベル3認定暗号モジュール

PSD2に準拠



技術仕様		
ディスプレイ	静電容量式タッチディスプレイ (バックライト付) 2.4インチディスプレイ - IPS - 解像度 240 x 320	
サイズ	95.2mm (L) x 58.2mm (W) x 9.9mm (H)	
重量	47g	
カメラ	640 x 480	
指紋センサー	FPC1523	
Bluetooth	Bluetooth 5.2 LE (Low Energy)	
NFC	ISO 14443 / カードエミュレーションモード / 拡張APDU対応	
バッテリー	充電式 - 320 mAh	
ケーブル	USB-C ケーブル、1メートル (オプション)	
接続モードでの電力供給	USB-C給電 4.75-5.50V	
言語	複数言語サポート	
対タンパー性	タンパーエビデント	ISO13491-1
防塵・防水性能	ダストセーフ、防滴	

認証と準拠		
短期間保管温度	-10°C - 50°C 相対湿度 90%、結露なし	IEC60068-2-78 (高温高熱) IEC60068-2-1 (寒冷)
動作温度	0°C - 45°C 対湿度 85%、結露なし	IEC60068-2-78 (高温高熱) IEC60068-2-1 (寒冷)
振動	10 - 75 Hz 10 m/s ²	IEC60068-2-6
放射		EN55022
静電気放電	接触放電 4 kV 空中放電 8 kV 3 V/m (80 - 1000 MHz)	EN55024
欧州指令への準拠	CE: 89/336/EEC または 2004/108/EC RoHS: 2002/95/EC WEEE: 2002/96/EC	
連邦通信委員会への準拠	FCC ID: 2AH88-1100 IC: 27700-1100	

OneSpan について

OneSpan は、「The Digital Agreements Security Company」をタグラインに掲げ、安全で法令に準拠した顧客との契約や取引を迅速に行えるように、企業や組織のデジタルトランスフォーメーションの推進をサポートしています。パートナーや顧客とのビジネスプロセスの簡素化や安全性の確保に向けて、OneSpan は、契約におけるエンドユーザーの完全性や取引記録の忠実性など、高い保証レベルのセキュリティを必要とする企業や組織から選ばれています。OneSpan は、世界の大手銀行100 行の60%以上を含む世界の優良企業から信頼を得ており、100 カ国以上で年間数百万件のデジタル契約と年間数十億件のデジタル取引を処理しています。

詳細については、[OneSpan.com](https://www.onespan.com) をご覧ください。

お問い合わせは、<https://www.onespan.com/ja/contact-us> までお願いいたします。



Copyright© 2022 OneSpan North America Inc., all rights reserved. OneSpan®、「O」ロゴ、Digipass®、Cronto®および「The Digital Agreements Security Company™」は、OneSpan North America Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または未登録商標です。本文書に引用されたその他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。OneSpan は、いつでも予告なしに仕様を変更する権利を有します。本文書でOneSpan によって提供された情報は正確で信頼できるものと考えられますが、その使用、あるいはその使用に起因した特許または第三者のその他の権利の侵害について、OneSpan は一切の責任を負いません。